

## 2021年9月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年11月5日

上場会社名 情報企画 上場取引所 東  
 コード番号 3712 URL https://www.jyohokikaku.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松岡 勇佑  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 井口 宗久 TEL 06-6265-8530  
 定時株主総会開催予定日 2021年12月16日 配当支払開始予定日 2021年12月17日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年12月17日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年9月期の業績(2020年10月1日~2021年9月30日)

## (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期	3,147	3.7	1,227	9.9	1,227	9.9	868	12.3
2020年9月期	3,035	6.6	1,116	9.4	1,117	9.2	773	9.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年9月期	259.33	—	18.1	20.0	39.0
2020年9月期	230.82	—	18.3	20.3	36.8

(参考) 持分法投資損益 2021年9月期 一百万円 2020年9月期 一百万円

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期	6,421	5,088	79.2	1,519.26
2020年9月期	5,860	4,488	76.6	1,339.93

(参考) 自己資本 2021年9月期 5,088百万円 2020年9月期 4,488百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年9月期	806	△98	△267	2,459
2020年9月期	863	△727	△268	2,019

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年9月期	—	40.00	—	40.00	80.00	267	34.7	6.3
2021年9月期	—	40.00	—	45.00	85.00	284	32.8	5.9
2022年9月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00		34.3	

## 3. 2022年9月期の業績予想(2021年10月1日~2022年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,650	4.5	700	14.6	700	14.5	450	6.3	134.34
通期	3,300	4.8	1,250	1.9	1,250	1.8	880	1.3	262.71

## ※ 注記事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

## (2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2021年9月期	4,090,000株	2020年9月期	4,090,000株
2021年9月期	740,343株	2020年9月期	740,343株
2021年9月期	3,349,657株	2020年9月期	3,349,765株

## ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(持分法損益等) .....	10
(追加情報) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済については、新型コロナウイルス感染症は、予防接種の進展などにより一定の沈静化が見られます。日経平均株価や為替などは比較的堅調で、消費や生産は持ち直しの兆しもあります。当社の主要な販売先である金融機関も緊急融資等による貸出金の増加から低金利下でも業況は改善している先もあります。当社は、WEB会議やリモートメンテナンスを活用し効率的な営業・開発業務を行っています。

業況につきましては、「システム事業」は、「融資稟議支援システム」が信用金庫中心に多くの受注を獲得し大幅増収となったほか、「財務分析・企業評価支援システム」の拡販が進み増収となり、「担保不動産評価管理システム」も地方銀行や信用金庫で更改案件が多数受注されています。システム開発に係る「システムインテグレーション部門」とシステムのメンテナンスを行う「システムサポート部門」の当事業年度の売上高は前期比増収となり、営業利益も前期比増益となっております。

「不動産賃貸事業」につきましては、賃貸収入の売上高は前期比増収となり、営業利益も前期比増益となっております。

以上の結果、当事業年度の売上高は3,147,709千円（前期比3.7%増）、営業利益は1,227,108千円（同9.9%増）、経常利益は1,227,885千円（同9.9%増）、当期純利益は868,666千円（同12.3%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次の通りであります。

#### ①システム事業

「システムインテグレーション部門」

「融資稟議支援システム」は、コロナ禍からペーパーレス等業務効率化の必要性が増し、信用金庫から多くの受注を獲得し大幅増収となりました。「財務分析・企業評価支援システム」は、地銀中心に受注を獲得し増収となっております。主要なシステムである「担保不動産評価管理システム」は、地方銀行や信用金庫から多くの更改案件を受注しており、売上高に貢献しております。また「自己査定支援システム」も更改案件中心に安定的に増収となりました。この結果、システムインテグレーション部門の売上高は、1,932,400千円（前期比5.1%増）、セグメント内の売上高構成比は65.3%となりました。

「システムサポート部門」

メンテナンスの売上高は、システム導入が進み前期比増収となり、システムサポート部門の売上高は1,026,936千円（前期比0.8%増）、セグメント内の売上高構成比は34.7%となりました。

以上の結果、システム事業の売上高は2,959,336千円（前期比3.6%増）、セグメント利益は1,130,090千円（同9.6%増）となりました。

#### ②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、賃貸マンション3棟、立体駐車場1棟、賃貸オフィス1棟及び賃貸店舗2件の計7物件あり、当事業年度の売上高は、賃貸収入188,372千円（前期比5.0%増）、セグメント利益は97,017千円（同12.9%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における資産合計は6,421,724千円となり、前事業年度末に比べ560,869千円増加いたしました。これは主に現金及び預金の増加によるものであります。

(負債)

当事業年度末における負債合計は1,332,731千円となり、前事業年度末に比べ39,824千円減少いたしました。これは主に買掛金及び未払法人税等が減少したことによるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は5,088,992千円となり、前事業年度末に比べ600,693千円増加いたしました。これは主に当期純利益が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は79.2%（前事業年度末は76.6%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ440,300千円増加し、2,459,377千円となりました。

当事業年度中における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は806,177千円（前期比6.6%減）となりました。これは主に税引前当期純利益1,253,138千円の計上により資金が増加した一方で、法人税等の支払額405,971千円による資金の減少があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は98,220千円（前期比86.5%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出25,033千円、差入保証金の差入による支出82,912千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は267,656千円（前期比0.2%減）となりました。これは主に配当金の支払によるものであります。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症は沈静化に向かっており、経済活動は徐々に改善していくことが期待されます。主要な販売先である金融機関は、コロナ禍を機にシステム導入により一層効率化を進めていく姿勢が強くなると考えられます。

このような状況の中、当社といたしましては、金融機関の業務効率化に寄与する各種システムの開発を行い、積極的に販売を進めていきます。

2022年9月期におきましては、売上高3,300,000千円（前年同期比4.8%増）、営業利益1,250,000千円（同1.9%増）、経常利益1,250,000千円（同1.8%増）、当期純利益880,000千円（同1.3%増）と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当事業年度 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,019,076	2,459,377
売掛金	827,558	904,429
仕掛品	36,122	22,269
前払費用	9,123	11,726
未収収益	3,362	2,836
その他	534	4,829
流動資産合計	2,895,776	3,405,468
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,336,882	1,358,259
減価償却累計額	△294,404	△331,376
建物(純額)	1,042,478	1,026,882
構築物	4,205	4,205
減価償却累計額	△3,243	△3,484
構築物(純額)	962	721
機械及び装置	75,054	75,054
減価償却累計額	△75,054	△75,054
機械及び装置(純額)	0	0
工具、器具及び備品	70,011	76,941
減価償却累計額	△61,424	△61,694
工具、器具及び備品(純額)	8,586	15,246
土地	1,665,888	1,665,888
有形固定資産合計	2,717,916	2,708,739
無形固定資産		
電話加入権	1,116	1,116
ソフトウェア	22,471	23,997
無形固定資産合計	23,587	25,113
投資その他の資産		
関係会社株式	10,000	10,000
繰延税金資産	154,881	155,995
会員権	12,650	12,650
差入保証金	46,042	103,757
投資その他の資産合計	223,574	282,402
固定資産合計	2,965,077	3,016,255
資産合計	5,860,854	6,421,724

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当事業年度 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	149,013	92,580
未払金	89,801	89,639
未払消費税等	60,469	75,022
未払法人税等	235,797	216,163
預り金	8,909	9,013
前受収益	377,657	387,946
賞与引当金	108,471	102,002
製品保証引当金	3,089	3,298
その他	1,510	1,501
流動負債合計	1,034,719	977,168
固定負債		
役員退職慰労引当金	265,523	285,726
長期預り保証金	72,312	69,836
固定負債合計	337,835	355,563
負債合計	1,372,555	1,332,731
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	326,625	326,625
資本剰余金		
資本準備金	365,175	365,175
資本剰余金合計	365,175	365,175
利益剰余金		
利益準備金	1,816	1,816
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	4,559,310	5,160,003
利益剰余金合計	4,561,126	5,161,820
自己株式	△764,627	△764,627
株主資本合計	4,488,299	5,088,992
純資産合計	4,488,299	5,088,992
負債純資産合計	5,860,854	6,421,724

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
売上高	3,035,506	3,147,709
売上原価	1,259,511	1,193,000
売上総利益	1,775,995	1,954,708
販売費及び一般管理費		
役員報酬	136,327	134,682
給料及び手当	160,875	194,744
賞与引当金繰入額	60,647	58,242
福利厚生費	41,611	45,806
退職給付費用	5,248	6,228
役員退職慰労引当金繰入額	20,168	20,203
広告宣伝費	7,058	10,380
旅費及び交通費	19,476	10,508
消耗品費	7,296	11,051
支払手数料	39,899	56,259
研究開発費	34,691	29,916
賃借料	49,429	69,313
減価償却費	6,172	10,390
租税公課	30,923	30,215
その他	39,493	39,656
販売費及び一般管理費合計	659,321	727,600
営業利益	1,116,673	1,227,108
営業外収益		
受取利息	107	35
未払配当金除斥益	119	191
助成金収入	135	520
その他	32	29
営業外収益合計	395	777
経常利益	1,117,068	1,227,885
特別利益		
固定資産受贈益	—	25,253
特別利益合計	—	25,253
税引前当期純利益	1,117,068	1,253,138
法人税、住民税及び事業税	367,172	385,586
法人税等調整額	△23,294	△1,113
法人税等合計	343,877	384,472
当期純利益	773,191	868,666

## 売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)		当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		312,910	26.4	270,770	24.4
II 労務費	※1	707,557	59.7	662,534	59.7
III 経費	※2	164,908	13.9	176,939	15.9
当期総製造費用		1,185,375	100.0	1,110,244	100.0
期首仕掛品たな卸高		42,927		36,122	
合計		1,228,303		1,146,366	
期末仕掛品たな卸高		36,122		22,269	
他勘定振替高	※3	23,877		19,098	
差引計		1,168,302		1,104,997	
販売用ソフトウェア償却額		458		—	
売上原価	※4	1,168,760		1,104,997	

## 原価計算の方法

原価計算の方法は、個別原価計算によっております。

※1. 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度	当事業年度
賃金手当 (千円)	417,784	410,604
雑給 (千円)	23,589	22,753
法定福利費 (千円)	76,912	75,173
賞与引当金繰入額 (千円)	158,004	126,618

※2. 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度	当事業年度
外注加工費 (千円)	67,729	86,111
賃借料 (千円)	47,491	48,941
旅費交通費 (千円)	28,067	16,555

※3. 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度	当事業年度
研究開発費 (千円)	23,877	19,098

※4. 「損益計算書」の売上原価には、不動産賃貸事業における経費（前事業年度90,750千円、当事業年度88,002千円）を含めて表示しております。

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金			
当期首残高	326,625	365,175	1,816	4,054,102	△764,091	3,983,627	3,983,627
当期変動額							
剰余金の配当				△267,984		△267,984	△267,984
当期純利益				773,191		773,191	773,191
自己株式の取得					△535	△535	△535
当期変動額合計	-	-	-	505,207	△535	504,671	504,671
当期末残高	326,625	365,175	1,816	4,559,310	△764,627	4,488,299	4,488,299

当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金			
当期首残高	326,625	365,175	1,816	4,559,310	△764,627	4,488,299	4,488,299
当期変動額							
剰余金の配当				△267,972		△267,972	△267,972
当期純利益				868,666		868,666	868,666
自己株式の取得						-	-
当期変動額合計	-	-	-	600,693	-	600,693	600,693
当期末残高	326,625	365,175	1,816	5,160,003	△764,627	5,088,992	5,088,992

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	1,117,068	1,253,138
減価償却費	59,664	66,291
賞与引当金の増減額 (△は減少)	34,920	△6,468
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△2,105	208
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	16,868	20,203
受取利息及び受取配当金	△107	△35
助成金収入	△135	△520
固定資産受贈益	—	△25,253
売上債権の増減額 (△は増加)	△139,950	△76,871
たな卸資産の増減額 (△は増加)	6,804	13,852
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	804	81
仕入債務の増減額 (△は減少)	13,563	△56,432
未払金の増減額 (△は減少)	4,667	△639
未払消費税等の増減額 (△は減少)	29,703	15,378
前受収益の増減額 (△は減少)	39,769	10,288
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△16,485	846
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	27,299	△2,476
小計	1,192,350	1,211,592
利息及び配当金の受取額	107	35
助成金の受取額	135	520
法人税等の支払額	△329,581	△405,971
営業活動によるキャッシュ・フロー	863,011	806,177
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△711,168	△25,033
有形固定資産の売却による収入	—	240
無形固定資産の取得による支出	△15,334	△9,492
差入保証金の回収による収入	—	18,976
差入保証金の差入による支出	△1,465	△82,912
投資活動によるキャッシュ・フロー	△727,968	△98,220
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△535	—
配当金の支払額	△267,790	△267,656
財務活動によるキャッシュ・フロー	△268,326	△267,656
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△133,282	440,300
現金及び現金同等物の期首残高	2,152,359	2,019,076
現金及び現金同等物の期末残高	2,019,076	2,459,377

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症による影響については、当事業年度末時点において当社の事業活動に重要な影響を与えていないことから、業績に与える影響は軽微であると仮定し、固定資産の減損や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は「システム事業」と「不動産賃貸事業」を行っております。システム事業は、主に銀行、信用金庫、信用組合等の金融機関を対象にした業務支援システムの企画、開発、販売等を行うほか、販売したシステムの保守、データメンテナンス及び代行入力を行っております。不動産賃貸事業は、不動産の賃貸及び管理を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)	財務諸表 計上額
	システム事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,856,175	179,330	3,035,506	—	3,035,506
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,856,175	179,330	3,035,506	—	3,035,506
セグメント利益	1,030,749	85,924	1,116,673	—	1,116,673
セグメント資産	1,161,093	2,680,684	3,841,778	2,019,076	5,860,854
その他の項目					
減価償却費	12,561	47,103	59,664	—	59,664
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	22,800	703,141	725,941	—	725,941

(注) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに帰属しない現金及び預金であります。

当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)	財務諸表 計上額
	システム事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,959,336	188,372	3,147,709	—	3,147,709
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,959,336	188,372	3,147,709	—	3,147,709
セグメント利益	1,130,090	97,017	1,227,108	—	1,227,108
セグメント資産	1,330,369	2,631,977	3,962,347	2,459,377	6,421,724
その他の項目					
減価償却費	17,587	48,703	66,291	—	66,291
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	59,939	—	59,939	—	59,939

(注) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに帰属しない現金及び預金であります。

## 【関連情報】

前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位: 千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
信組情報サービス㈱	328,504	システム事業

当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
信組情報サービス㈱	317,567	システム事業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
1株当たり純資産額	1,339.93円	1,519.26円
1株当たり当期純利益	230.82円	259.33円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度末 (2020年9月30日)	当事業年度末 (2021年9月30日)
純資産の部の合計額 (千円)	4,488,299	5,088,992
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	4,488,299	5,088,992
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式数 (株)	3,349,657	3,349,657

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
当期純利益 (千円)	773,191	868,666
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	773,191	868,666
普通株式の期中平均株式数 (株)	3,349,765	3,349,657

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。